

出願期間	1/4(月)~1/19(火)		募集人員	123名	乗り換え表	余裕を持った行動を！
一次試験	試験日	理科	数学	英語	:	自宅出発
	1/25(月)	マーク	マーク	マーク	:	最寄り 駅
	合格最低点	合格最高点	一次試験合格発表	志願者一次合格倍率	↓	
	未発表	未発表	2/5(金)	5.10倍	8:10	
教科	科目				時間	配点
数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(「数列」「ベクトル」)」				9:00~10:20 (80分)	25点
理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」から2科目選択				10:50~12:10 (80分)	25点×2
英語	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「英語表現Ⅰ・Ⅱ」				13:10~14:10 (60分)	25点
科目	ワンポイントアドバイス					
化学	一問にかけられる時間が短いため、先に知識問題をやりましょう。選択肢がヒントになっていることも多いので、選択肢を上手く活用できると有利になる。					
物理	1題あたり単純計算2分以内に解答していかなければならないので、計算が煩雑と予想される問題は即飛ばして後回しにしよう。早めに点数を積み上げていき、余裕を持てる試験にしたい。					
生物	全範囲から標準的なレベルの問題を出題。計25問出題されるため、素早く処理する必要があり、例年計算問題も2~8題出題されているため計算対策はしておきたい。					
数学	大問数が増えるが80分で小問25題という形式。スピード勝負となるので、手が止まったら次に進めていこう。今年から2次試験に記述形式の試験が実施される。					
英語	解答根拠が明白な設問が多い。本番戦略を過度に重視せず、正統派の勉強を。長文の話題が幅広いので最新の社会的トピックにも親しんでおくこと。					